



..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....
SUITA ESAKA ROTARY CLUB
CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
会長:寺井正昭 幹事:成松 重人 会報委員長:田中 弘

2013年2月19日 第1078回例会(第1077号)

🌀 本日の例会 🌀

📌 今週の歌 「われら日本ロータリアンの歌」

📌 卓話 「ロータリーソングの練習」
栢本 淑子 会員

🌀 次回例会のお知らせ(2月26日) 🌀

📌 卓話 「出雲大社」
飛田 昭 男 会員

📌 前回〔2月12日〕例会記録

来客
水島 洋君(千里メイプル)
古山 柄博君()

📌 会長の時間 寺井 会長

今週2月14日は『バレンタインデー』です。『バレンタインデー』の歴史は古く、西暦3世紀のローマ帝国時代とされています。当時ローマでは2月14日は女神・ユノの祝日でした。ユノは全ての神の女王であり、家庭と結婚の神でもありました。その当時のローマ皇帝は、愛する人を故郷に残した兵士がいると士気が下がるという理由で、ローマでの兵士の結婚を禁止していました。それをふびんに思ったキリスト教司祭だったバレンタインは、密かに兵士が結婚するのを手助けしていました。それが皇帝の怒りのかい、バレンタインは捕えられ処刑されてしまいました。ローマ皇帝は、その処刑の日を、あえてユノの祝日だった2月14日に指定しました。それ以後、キリスト教徒達はこのバレンタインが処刑された日を『恋人たちの日』と定め祝日としたのが

出席報告 新井 委員長

【2月12日】
在籍会員 36名(内出席規定適用免除者 10名)
出席会員 32名(内出席規定適用免除者 9名)
ホームクラブ出席率 91.43%

1月22日のMUを含む出席率 94.12%

『バレンタインデー』の始まりとされています。

日本で『バレンタインデー』が定着したのは1970年代後半とされていますので、今から30数年前であります。女性が男性にチョコレートを贈る習慣は、日本独自のものであり、チョコレート業界の陰謀に乗せられたものだと言われています。欧米では、恋人や友達、家族などがお互いにカードや花束、お菓子などが贈られています。

以前は私も、社員からの『義理チョコ』や『本命チョコ』、北新地のお姉さんからの『高チョコ』を沢山もらいましたが、最近はいろいろと様子が変わってきております。女性から女性に贈る『友チョコ』、男性から女性に贈る『逆チョコ』などの新しい形態が出てきております。今年は、誰からも貰えそうもないので、『自分チョコ』を買って帰ろうと思っています。

📌 幹事報告 成松 幹事

ロータリー手帳、幹事の案内が来ております。回覧いたしますので、希望される方は、そこにご記入ください。

関西大学 R A C 例会出席担当
Cグループ 八橋、赤尾、芳賀、今村、岸本、
西本、庄瀬各会員

2月25日(月)
会場：関西大学千里山キャンパス
中央体育館 図書資料室
時間：19:00~20:00

下期会費納入の確認ができていない方がいらっしゃいますので、納入よろしく願いいたします。来週ロータリーソングの練習ですので、歌集をお持ちの方はご持参ください。

ニコニコ箱

水島洋様、古山柄博様(千里メイプル) ライラのPRに寄せて頂きました。どうぞ宜しくお願い致します。

橋本会員 今日の卓話よろしく願いします。

木元会員 誕生日のお花有難うございました。

西山会員 結婚記念日のお祝い有難うございました。

和田会員 例会、欠席のお詫び。

本日分 19,000円

累計 950,000円

2012~2013年度「春のライラ」ご案内

千里メイプルロータリークラブ

水島洋会員

古谷柄博会員

本年度「春のライラ(初級)」を5月3日(金・祝)より5月5日(日・祝)まで、六甲山Y M C Aに於いて開催させていただきます。18~30歳の青少年の推薦および会員皆様多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

卓話

「近況報告」 橋本豊会員

2013年年初めには初詣に行かれた事と思います。

初詣に行けば必ずお賽銭・おみくじ・屋台での買い食いが3点セットと成っていますが、そのお賽銭やおみくじの由来を加えながら、私の近況報告をしたいと思います。

お賽銭、散銭とも言いますが、最初は米を神仏に供えたり、神前や仏前に米を撒く「散米」や、洗った米を神に包んで供える「おひねり」だったようです。金銭を供えるようになったのは江戸時代初期以降であり、庶民が貨幣経済と社寺への参詣が浸透しはじめ、参詣が一般化したことで賽銭をあげることが流行になったようです。またおみくじの由来ですが、国の祭政に関する重要な事項等、神の意志を占うために籤引きをすることがあり、これが現在の神籤の起源とされているそうです。現在の神籤は参詣者が個人の吉凶を占うために行われるもので、これは平安時代末期か鎌倉時代(源頼朝)初期から行われるようになったとあります。現在、おみくじの7

割近くは女子道社(山口県周南市)によって製作(奉製)されています。みくじ箋の内容は「吉凶」と書かれたもので「大吉・吉・中吉・小吉・凶」多い所では「大吉・吉・中吉・小吉・半吉・末吉・平・凶・小凶・末凶・大凶」もあります。

私が初めて大吉を引いたのが1995年でした。1995年と言えば1月17日あの「阪神淡路大震災」の年として、母方の叔母が須磨に住んでいるので、母親がお見舞いに須磨まで行き、その帰り須磨の駅で「脳内出血」で倒れ、その翌年生田神社でおみくじを引いたら、またまた2年連続で「大吉」を引きまして、1996年9月28日に親父が他界してしまいました。その時初めて思ったのが「大吉引いたらロクな事無いやん」でした。

そしてそれから数年おみくじを引く事もなかったのですが、何と昨年「大吉」を引いてしまいました。そこで2012年を振り返りますと、ロータリーに於きましては、幹事職を昨年度1月~6月させて頂き、親睦委員会では西本委員長のもと夏の家族会では「思い出すだけでも汚い」ESK58を楽しくさせて頂き、クリスマス家族会では経験出来ない様な場所でのUSJでのパーティーを満喫させて頂きました。ロータリーでは大変充実でした。しかし私生活はと申しますと、2月20日初孫が生まれたまでは良い年やって思っていました。それ以降が徐々に悪くなり、2人の娘にたて続きにトラブルや病気があって6月くらいまで大変でしたが、6月以降は少し落ち着き後半に入ってまたまた自分自身に精神的・肉体的に下降線になってきている時の止めが11月に「急性喉頭炎」で急遽緊急入院となりました。退院後に今度は仕事上でトラブルが発生し、このトラブルが思った以上にきつく年内一杯引きずりました。やはり私にとって「大吉」は引いたらあかんのですわ!因みに今年八坂神社で引いたおみくじは「半吉」でこれまた中途半端でした。今年からは右肩上がりの幸せ運気で頑張ります。

